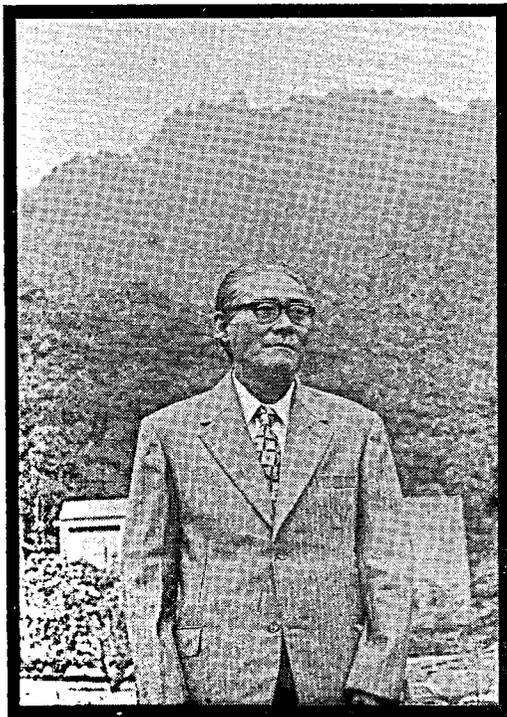


# 岐阜の博物館

編集兼発行  
 岐阜市岩戸花月町 2の1  
 濃飛甲冑研究所内  
 岐阜県博物館協会  
 責任者 吉田幸平  
 振替 名古屋 28716



ありし日の元気な名和正男氏  
 緑こい自然の宝庫 金華山を背にして

## 名和正男氏略歴

明治36年2月5日 岐阜市大宮町にて出生。  
 大正9年 岐阜県立農林高等学校卒業  
 大正13年 東京農業大学農学部卒業  
 同年より羽島郡八剣小学校、笠松小学校、農  
 業補習学校等に奉職  
 昭和15年 岐阜日々新聞社写真部に入社、社  
 会部記者、報道部副部長  
 昭和16年 兼陸軍情報部囑託  
 昭和20年7月 初代名和靖、二代名和梅吉に  
 ついて、第三代の名和昆虫博物館長、名和  
 昆虫研究所長を受け継ぐ  
 昭和47年3月28日 心筋硬塞症にて死去  
 (69才)

## — 特 集 —

岐阜県博物館協会副会長

名和昆虫博物館長

## 故名和正男氏を偲ぶ

### 皇室来臨解説の榮譽

- 昭和21年1月24日 天皇陛下御台覧の栄に  
浴し解説に当る
- 昭和29年7月21日 義宮殿下御台覧の栄に  
浴し解説に当る
- 昭和31年12月27日 高松宮殿下御来臨の  
折解説に当る
- 昭和32年7月17日 秩父宮妃・三笠宮妃御  
来臨の折解説に当る 皇太子殿下御来臨の栄  
に浴し解説に当る
- 昭和37年5月25日 天皇陛下御台覧の栄に  
浴し解説に当る  
この他、鷹司妃・池田妃・賀陽妃・伏見宮殿  
下等皇室各位の御来臨を賜り。

### 研 究 業 績

- ① 学術研究；日本全国をはじめ東南アジア、  
 印度、パキスタン、欧州にかけ分布・生態  
 の調査研究を行ない、学術雑誌「昆虫と自然」  
 等に諸論文を発表。収集品は12,000種30  
 万頭に及んでいる。
- ② 害虫駆除；昭和23年に行なった桜の害虫  
 調査では、三百余种にのぼる害虫を発見、そ  
 の駆除対策の研究業績は、今日の桜の保存対  
 策に多大の貢献をなしている。また建築物、  
 仏像、毛織物、食品、繊維、輸入材等の害虫  
 防除研究にもすぐれ学会の注目をあび、円空  
 仏については、ブームになる以前から県下各  
 地に向き、白蟻の駆除・保存に尽力した。

- ③ 学校教育・社会教育；「楽しい昆虫教室」など、理科教育に必要な手引書等を執筆出版する他、夏期には「昆虫野外教室」を開設し多数の児童を山野にて指導。各種団体社会教育事業にても講演を多々行なう。
- ④ 自然保護；いたるところで数少なくなっていく昆虫を写真に納め、生態写真のパネル展示公開を各地にて開催。テレビ、ラジオ、新聞等のマスコミ機関、社会教育の場を通じて、「自然の重要性と人間生活」「昆虫と人間生活」等自然と人間との調和ある共存を強調してやまなかった。

### 社会業績

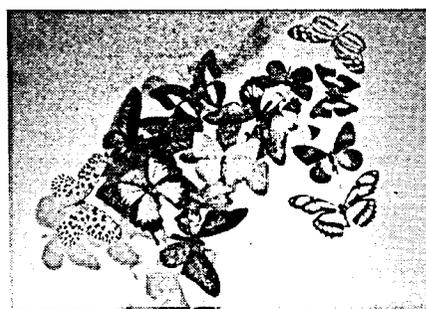
- ① 名古屋市、近鉄、名鉄、中日新聞等の嘱託として、昭和25年以来、東山公園、犬山ライパーク、奈良あやめ池、静岡・富山・三重県下等にも出張標本展示して、昆虫知識の普及につとめた。
- ② 昭和32年より現在まで、中日新聞自然科学講師として委嘱され、中部日本自然科学調査団を組織し、下記文献の昆虫部門を分担執筆。南知多の自然・北知多の自然・名古屋尾張北東部の自然・長良川上流地方の自然・アルプスの自然・奥美濃の自然・庄川流域の自然・能登半島の自然（中日新聞社等刊行）
- ③ 中日木曾駒キャンプ、中日子ども村、岐阜日々新聞昆虫採集会、名鉄主催「走る緑の教室」等の講師・指導者として活躍。
- ④ 昭和44年第1回政府派遣の東南アジア視察団「青年の船」の講師として派遣された。
- ⑤ 消え行く民俗芸能、特に「祭り」「かぐら」「神事」「仏事・祈禱」等を惜しみ、みずから現地に出かけ小型映画に納めて、記録保存、郷土芸能の伝承普及に努力し、その数百巻に及ぶ名和フィルムライブラリーは、民俗学会からも注目され、その作品「恐山」は民放テレビ日本コンクールにて全国優勝の最高位賞を獲得。アマチュア映画作家の養成にも功多く、氏の指導下に国際コンクールに入賞したものも多い。昭和46年10月9日、文化庁主催の全日本民俗芸能シンポジウムにおいて議長をつとめたことは、氏の多年に亘る隠れた業績を認められたものである。

### 文化交流

- ① 国内だけでなく東南アジア・アフリカ・アメリカ・ヨーロッパ等の昆虫学者との間に文献、標本等の交換を行なうとともに、来館者と親切に接し、国際文化交流に多大の功績を残した。
- ② 全世界にわたる昆虫切手、生活に関する昆虫資料の収集・交換は、単なる昆虫研究者としてでなく、「博物館人」として世界に「名和昆虫博物館」の名を唱えさせた。
- ③ みずからも東南アジア・インド・ヨーロッパ等に出かけ、昆虫学者との文化交流につとめ、最近は特に台湾の昆虫収集につとめた。

### 表彰

- ① 昭和34年11月2日、社会教育の普及向上に尽し多大の貢献をしたことにより、社会教育法施行十周年に際し、文部大臣より表彰を受く。
- ② 昭和46年11月25日 多年の昆虫学の研究調査実績により、東海テレビ文化学術賞を受賞。その他、県・市町村、各団体よりの感謝状等受賞多数。



蝶になりましょう 名古屋TV放送 11 PM

### 役職一覧

- 日本博物館協会評議員
- 東海博物館協議会常任理事
- 岐阜県博物館協会副会長
- 岐阜県文化財保護協会副会長
- 岐阜県立博物館特別専門委員会顧問
- 岐阜県自然環境保全連合顧問
- 全国小型映画友の会相談役
- 岐阜小型映画作家協会委員長
- フジシグナルエイト友の会岐阜県支部長
- 岐阜写真連盟会長
- 東海民俗学会評議員

岐阜県博物館協会会長、岐阜市長 上 松 陽 助

謹んで故名和正男先生の御霊前に弔辞を捧げます。先生の突然の訃報は、多くの人々に誠に強い衝撃を与えました。

実にわが国の昆虫研究者として、その力量と見識と見識といひ、これを突如として失なうことは、誠に惜みても余りあるところでございます。

惟(おも)えば先生は、昭和15年岐阜日々新聞社の報道記者を勤務するかたわら、専攻の学術を生かして名和昆虫研究所を助け、昭和20年同研究所長を父梅吉氏から引き継がれて以来、一生を昆虫の研究、害虫駆除、天敵の研究などのために捧げられ、祖父靖氏の偉業を見事に守り続けられたのであります。

この間、岐阜県文化財保護協会副会長、岐阜県博物館協会副会長等につかれ、その重責を立派に果しておられ、岐阜県はもとより全国の昆虫学界の指導者として、昆虫に対する正しい知識の普及と保護にご尽力されていたのであります。特にヨーロッパ、インド、タイなど海外の昆虫採集によって知見を深め、また天皇陛下、皇太子殿下の御台覧の榮に浴されました。これ

らのご体験は、新しいものを求める先生の、お人柄と相まって、文化人ばかりでなく一般社会人のあらゆる階層の人々に親しまれ、尊敬されておられたのであります。

今日、自然保護や生活環境の整備が強く叫ばれているとき、過ぎ去った先生の数々の功績を思い返してみますと、先生こそ、最も大きく期待する人であり、大切な人であったと思うのであります。まことに残念でなりません。

今、突如として先生を失なったことは、手厚い看護に精魂こめられました御遺族の悲しみもさることながら、岐阜県教育文化界にとっても大きな悲しみであり、はかり知れない損失でありまして、急に訪ずれた他界であるだけに、まことにうつろな感にうたれざるを得ないのであります。

悲しみのことばだけでは尽きないものが残りますが、先生の生前の御高風を偲び、ご功績を顕彰して、ひたすらご冥福をお祈り致すのみであります。名和先生、どうぞ安らかにお眠りください。蕪辞(ふじ)を述べ弔辞といたします。

## 忘れられない“自由と硬骨・反骨の精神”

岐阜県博物館協会顧問 江 口 三 五  
岐阜県文化団体会議会長

名和さん。倒れられた前の晩にも、その前の日にも、私たちは会議の席上で、あなたの元気のいいご発言に接したばかりなので、「名和さんが亡くなられた」と聞いても、とても信じられませんでした。

あなたは、卓越した父祖の偉業を受け継がれ、あなた独得のすぐれた学識・才能と人柄・風格の力で、これを立派に飛躍的に発展させられた昆虫学者ではありませんでした。円空が、まだ今のように脚光を浴びない以前に、県下全域の円空仏から白蟻を追放されたことは、まさに文化財保護の先駆者でした。

「昆虫を研究するものは、昆虫を殺さない」といって、不必要に捕獲することを戒め、写真を使って目的を果たされました。その写真技術は、学界でも大きく評価されていましたが、そ

の精神は昆虫を大事にすることでした。

県内外でのあなたの講演は、豊富な話題とユーモアと、巧みな比喩ですこぶる評判がよかった。それは「虫」に対する熱情と「人」に対する愛情によるものでした。一度名和さんの話を聞くと、「昆虫のムシになってしまう」といわれているほどです。

海外を訪れては、世界の昆虫学者と交わりを深めるだけでなく、その国の民間人にも多くの友を持ち、同好者をふやし、あなた独自の昆虫外交を果たし、日本の名和は、外国でも高く評価されていました。

あなたの学問は、生活に密着して生きていました。難解な学界の気風を変え、庶民的な学者として、巾広い層に親しまれていました。子どもを強く愛し、子どもが抱く疑問の世界に、取

り組む楽しさを生きがいとしておられました。

学識は虫だけにとどまらず、植物・動物・地質・鉱物・気象と広範囲な領域の専門家としても認められ、単に自然科学のみでなく人文科学の領域にも及んだそのレパートリーの広さは、まさに驚嘆に値します。文化財についての鋭い鑑識眼と保護活動への情熱、秀いでた八ミリ映画技術を駆使した「日本の祭」の民俗学的立場からの記録活動。この「名和フィルムライブラリー」ともいえる膨大な作品群の公開は、必ずや社会教育の分野でも、大きな成果をあげることに信じております。

あなたの切手のコレクションも、また人並みはずれ、およそ虫に関するものならありとあらゆる世界中の切手を、これほど多く収集してい

るのは、おそらく他にないでしょう。コインの収集も同様です。

あなたは、こよなくコーヒーを愛し、その味の技術は新聞で紹介されたほどです。名和さんそのものもコーヒーの味であり、一度その味に魅惑されると、誰れもが常用せざるを得ないように、人はあなたの人柄を愛し、あなたは多くの友を持っておられました。

最後に、名和さんの自由人としての批判精神、終始かわらぬ硬骨・反骨の精神は、いついかなるときも、珠玉のように輝やいていました。その輝きは、卓抜したあなたの風貌の中に生き生きとしていました。私たちは、それを忘れることができません。

## 今は亡き 風格のある温顔な良き指導者

日本昆虫学会東海支部長 弥 富 喜 三

日頃敬愛する名和昆虫研究所長 名和正男氏の御逝去を知り、余りの突然に驚きました。

御生前は非常に御達者で、日本国内ばかりでなく、海外にも昆虫採集にお出かけになって、貴重な昆虫を収集され、また多くの人々に対し、昆虫に関して御指導下さいました。話術も極めて巧みで、そのお話は人をひき付けるものがあり、また8ミリ映画やカメラを得意とされ、その作品は感銘深いものが沢山ありました。日本

昆虫学会東海支部の重要なメンバーとして、今後も御指導と御活躍を期待申し上げていましたのに、突然の御逝去は誠に痛惜に耐えられません。

これからは、風格のある温顔に接することができないと思うと、愛惜の情胸に迫るものがあります。何とぞ安らかに御冥福あらんことを祈り、日本昆虫学会東海支部を代表して、謹んでお別れを申し上げます。

### お 願 い !!

偉大な博物館人として、わたくしどもの岐阜県博物館協会にとっては、その協会設立当初より多大のご尽力を賜った名和正男副会長の急逝は、あまりの突然のことに悲しみが先立ち、ことばも浮かびません。このたびの先生の急逝にあたり、先生の多年の御功績を讃えるとともに、感謝の微意を表わすためにも、協会としてみなさんからの御厚志を募ることになりました。各館園とも、1口1,000円を目あてにしておりますが、金額の多少・個人、団体にかかわらず事務局まで送金ください。会費納入の振替用紙を同封致しましたので、会費に加算して送金いただけたらと思います。事務局長 吉田幸平

### 編 集 後 記

◎おなくなりになる2~3日前には、本会事務局長と夜のふけるのも忘れて、「博物館」について、あれこれと語りつくされた先生、やはり宮崎学芸員とも博物館について語り合っていたその夜のできごと。岐阜城への入口として、必ず顔を出し、胸を開け合って連日議論し、けんかもし、男の友情で結ばれていた郷浩 岐阜城館長、みんなみんな、どんなに気を落としていることでしょう。特に郷館長の弔辞は、切々たる愛惜の念に燃え、とても文章におきかえてお伝えすることができないのが残念。涙、また涙、男の涙でした。

◎とり急ぎの編集発行で、数々の手ぎわがありますがお許しください。(S a b.)